

二神通信

校訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校
学校通信 第 61 号
令和 2 年 2 月 17 日 (月)
文責 校長 阿部 幸士

～ 3 年生が私たちにしてくれた二中魂（中学生として大切にしたい思いや行動）はこれだ！ ～
《 PART 2 》



《2年生 ▽▽さん》

いつも静かで落ち着いている 3 年生だけれど、行事などでは大きな声で 1. 2 年生をまとめてくれていました。自分もそんなふうになりたいです。

自分が生徒会の役員になって初めて、みんなをまとめることの難しさを知りました。始めは簡単に考えていたけれど、実際にやってみると難しく、3 年生がどれだけ頑張っていたのかがよくわかりました。ありがとうございました。

《2年生 ☆☆さん》

3 年生の姿は、いつも目立っていたわけではありませんが、何か大切な行事などがあるときは、先頭に立って後輩を引っ張ってくれていたり、あまりみんなが気がつかないところで作業をして全校を支えてくれたりしていました。「さすが 3 年生だなあ」と思われました。自分たちも努力して、今の 3 年生を超える 3 年生になりたいと思います。

《2年生 @@さん》

一番印象が強いのは、やはり何と言っても体育祭でしてくれた団結力と一体感です。3 年生の中に生まれた力が、1. 2 年生の中にも伝わってきてすごい力になったことを今でも覚えています。そして、中学校生活最後となった水晶祭での合唱と劇も、3 年生の底力が見えたような素晴らしいものでした。

《2年生 &&さん》

自分が 3 年生の中に見た二中魂は、全校朝会などの場で、伝えるべきことをしっかり覚えて話す姿に表れている責任感だと思います。そして、いろいろな行事に対して本気で取り組み、全力で盛り上げ、行事を成功させようとする思いが強いところも、3 年生の中にある二中魂だと思います。

本日から、1, 2 年生を対象に実施した津久見市学力調査（1/10 実施）の結果の個人票を、クラスで生徒たち一人ひとりに伝えた後に渡します。（一人ひとりと面談して渡します）

この学力調査は、決して他と比較するためのものではなく、生徒たち一人ひとりの今までの学習状況を正確に把握し、不十分なところを補充していくためのものです。

3 学期の始めの 1 月 10 日に、1, 2 年生を対象に、国語、数学、理科、社会、英語の学力調査を実施しました。その個人結果を本日からお渡します。

この津久見市学力調査は、「生徒たち一人ひとりに、これまでの学習内容がどれだけ定着しているか」を分析・把握するために行っています。そして、明らかになった一人ひとりの不十分な部分に対して、この 3 学期の間で、できる限りの補充学習を行っていくことを目標としています。

第二中学校においては、各学年、各教科の実態に応じて、「授業時間での補充」と「週末課題→月曜日の課題確認テスト→補充学習」を活用して、補充学習に取り組んでいきます。

ご家庭でもぜひ生徒たちの実態を把握されて、これから頑張りを支援していただきたいと思います。

